

# 環境と健康

発行者

一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~  
広島県環境保健協会

佐藤 均  
広島市中区広瀬北町9番1号  
郵便番号 730-8631  
電話 082-293-1511  
振替口座01380-2-27511  
URL <http://www.kanhokyo.or.jp/>

## 第63回広島県公衆衛生大会開催

# 7つの活動指針採択

快適で健やかに暮らせる活力あるコミュニティの実現をめざす



大会宣言を読み上げる今津議長

第63回広島県公衆衛生大会「健やかな暮らしをつくる人々の集い」が、11月25日に大竹市のアゼリアホールで開かれ、県内各地から公衆衛生推進委員や行政事務担当者など、約370人が参集しました。

この大会は、公衆衛生の向上に日々努力する個人や団体を称え、知識や体験を交流しあひ、真に健康な県民生活の実現に寄与することをねらいに開催しており、式典や講演などを行っています。

式典では、県知事、県医師会会長及び環境保健理事長から公衆衛生生活において多大な成果をあげた33個人・7団体の功績を称え、表彰状が授与されました。

## 大会宣言

私たち公衆衛生推進委員は、積み重ねられた歴史の中で、行政や他団体と協働しつつ、自主的・組織的なコミュニティ活動をとおり、公衆衛生思想の普及向上に努めてまいりました。

近年、気候変動による甚大な自然災害が発生する状況に加え、新型コロナウイルス感染症という災禍、地球温暖化とエネルギー問題など、社会環境に応じて私たちの活動も大きく変化することが求められています。

これからも人々がより快適で健やかに暮らせる活力あるコミュニティの実現をめざし、積極的な活動が担える人材育成をはじめ、行政・事業者・各種団体等と連携して、感染症予防対策や災害時における公衆衛生活動、フレイル予防等の健康づくりおよび地球温暖化や海ごみ等の環境問題に取り組むことが必要です。

そこで、『健やかな暮らしをつくる人々の集い』をテーマに開催するこの大会を契機に、次の7つの項目について、より積極的・効果的に取り組む決意を示し、地域リーダーや関係者一同の情熱と知恵と行動力を結集し、その実現に向けて邁進することを宣言します。

- 防災・減災・復興に活かす公衆衛生活動の推進
- フレイル予防を目的とした実践活動による健康づくりの推進
- プラスチックごみや不法投棄ごみの撲滅による生活空間の美観の確保と快適な環境づくりの推進
- 住民・行政・事業者の連携による脱温暖化のまちづくりの推進
- 日常的な感染症の予防活動(手洗い、うがい、マスク着用)の推進
- 積極的な活動が担える人材育成とあらゆる主体と連携した活動の推進
- 上記の6つの項目を実現するためのコミュニティ組織づくりの推進および強化

令和4年11月25日

## 新年のご挨拶



理事長 佐藤 均

あけましておめでとうございます

公衆衛生推進委員の皆さまをはじめ、健康と環境の課題に取り組んでいただいている皆さまには、平素から地域に根付いた活動を通じて、県民の健康づくりと住みよい環境づくりにご尽力いただき、

誠にありがとうございます。昨年より新型コロナウイルスの第8波の中、大竹市公衛協のご協力のもと、第63回広島県公衆衛生大会を開催し、人々がより快適で健やかに暮らせる活力ある「コミュニティ」の実現を目指して、「防災・減災・復興に活かす公衆衛生活動の推進」「フレイル予防を目的とした実践活動による健康づくりの推進」など、7つの項目を宣言しました。公衆衛生推進委員の皆さまには、引き続きご協力をいただきたいと思います。

今年5月には、広島県でG7広島サミットが開催されます。当協会は昨年11月に広島サミット県民会議の会員となり、宮島をはじめ県内観光地の食品衛生指導や衛生管理の取り組み状況の確認の業務を担当することになっており、微力ながらサミットの成功に貢献したいと思っております。

また、今年協会の第2次経営ビジョンが始まる年です。基本理念を「みんなの生命(いのち)をまもりたい」を継続する強い意志を示すために「みんなの生命(いのち)をまもりつづけた」として、経営ビジョンは「環境協ビッグ・ピクチャー2033 信頼と技術で『価値を共創』する環境協」としました。役員一同、一人ひとりが協会と地域社会の持続的な発展につながるビジョンの実現に向け、強い思いを持って事業に取り組む所存です。

最後に、開催地である大竹市公衆衛生推進協議会の住友唯夫会長が閉会のあいさつを行いました。大会を締めくくりました。

続いて「環境と健康のポスター・標語コンクール優秀作品表彰式」を実施しました。最優秀賞や特別賞をはじめ、

開催地の大竹市で優秀賞を受賞した児童・生徒が出席し、田邊副知事や佐藤理事長から表彰状とトロフィーを受け取りました。また、今年度の選考委員を務めていただいた福田浩子委員と高尾ひとみ委員長に、優秀作品やコンクール全体の講評をいただきました。最後に全員で記念撮影を行いました。午前の部を終了しました。

午後からは「アトラクション」と「講演」を実施しました。アトラクションは、大竹市で活動している「石本美由起の歌を広める会」による歌や踊りが披露されました。34人による歌や踊りが盛大に行われ、会場からはアンコールの声がかかるほど熱気に包まれました。



# 一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~ 広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)  
TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

かんぽきょう 検索  
基本理念 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~ 私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献します。

